

第1回 地元協議会 質疑等・回答一覧

開催日：令和3年8月28日

地元協議会の運営について

質 疑 等	回 答
地元報告会を地元協議会に移管するというお話でしたが、例えば、集会所等に来て個別に報告をしていただくことは可能でしょうか。	そういったご要望があれば、組合の方でも柔軟に対応したいと考えています。そこで出されたご意見等は、この地元協議会で共有していきたいと考えています。

施設老朽化への対応について

質 疑 等	回 答
次期施設の建設場所もこの場所となりますか。	最適な建替え時期の検討は、現在の場所を想定して行っています。
施設の集約化とはどのようなものですか。	集約化は現在東京都が検討を進めているが、まだ具体的な計画等はない状況です。他の市と連携して処理区域を拡大し、施設の処理能力を上げることで、結果的に多摩地域の施設数が減少していくことを広域化・集約化としています。
東京都で広域化・集約化の検討を始めているということは、町田市の処理支援が今後も続いていくということですか。	町田市の処理支援は4年間限定のものだと捉えており、今回の広域化・集約化とは別なものとして考えています。東京都から新しい情報が入り次第、皆様と共有しながら相談していきたいと考えています。
「近くに工場があって良かったと思える」との説明があったが、具体的にはどのようなものを想定していますか。	現状は隣接する温水プールや福祉センターへの熱供給があります。全く決まったものではないですが、工場は24時間稼働していて電気や熱源（お湯）がありますので、例えば災害時にインフラが復旧するまで近隣の方に使用していただく等、迷惑施設ではなく、あって良かったと思われる様な工場として認識してもらえるように、皆様と意見交換していきたいと考えています。
今回の「(仮称)多摩清掃工場のあり方に関する基本的な方針」はコンサルティング業者が作成するのでしょうか。	多摩清掃工場の性能維持を最優先とすることから、プラントメーカーとも連携して作成していきます。

(続く)

施設老朽化への対応について（続き）

質 疑 等	回 答
<p>コンサルティングの業者の選定は、地元協議会ではなく多摩ニュータウン環境組合で行っていますが、1者か複数者が教えてください。</p>	<p>持続可能社会推進コンサルタント協会の中から多摩ニュータウン環境組合に登録している6者を選定し指名競争入札を行いました。</p>
<p>この工場は多摩市・八王子市・町田市が共同して多摩ニュータウン環境組合を運営しているが、建替えの時も、3市の共同利用みたいな形を継続していくのでしょうか。それとも清掃工場で地域を割り振っているのでしょうか。</p>	<p>現時点では、現状の構成3市の共同運営の処理区域を前提として建替え時期の検討を進めています。東京都で検討を進めている清掃工場の広域化・集約化の状況によっては、多摩清掃工場の運営形態に少し変更があるかもしれませんが、現在はどうなるのかわからない状況です。</p>
<p>熱や電気が使えるという話があったが、ここを例えば避難所としての役割にする等の検討はしますか。</p>	<p>現状、多摩清掃工場は避難所に位置づけされていません。次の工場を建設するにあたって、これからどうするかという所なので、どうなるかは今の段階ではお伝えできない状況です。今後、皆様との意見交換に加え、当工場を共同運営している多摩市・八王子市・町田市と3市の意見を聞きながら検討していきたいと考えています。</p>

放射能測定について

質 疑 等	回 答
<p>放射能の測定結果は都内の他の清掃工場と比べてどうですか。</p>	<p>都内の他の清掃工場も同様に低い数値で推移しています。</p>
<p>放射能は何を燃やすと発生するのでしょうか。</p>	<p>現在、多摩清掃工場で測定されている放射性物質は、原発事故で拡散した放射性物質が廃棄物等に付着したもので、通常の廃棄物を焼却して発生するものではありません。</p>